

令和5年9月21日（木曜日）

予算決算委員会 建設分科会

第5委員会室

出席議員

大西陽介、重田一政、川島淳良、阿山正人、
八木隆次郎、高見千咲、東影 昭、神頭敬介、
松岡廣幸

【建設委員会（上下水道局）の審査】

開会 10時58分

上下水道局 10時58分

送付議案説明

- ・議案第102号 令和4年度姫路市一般会計決算認定について
- ・議案第110号 令和4年度姫路市水道事業会計決算認定について
- ・議案第112号 令和4年度姫路市下水道事業会計決算認定について
- ・議案第114号 令和5年度姫路市水道事業会計補正予算（第1回）

質疑 11時18分

（質問）

下水道事業の収益性についての説明の中で、一般汚水処理の経費充足率が84.5%に悪化したのは動力費などの維持管理経費が増加したことなどが理由として挙げられるとのことであったが、そのような状況の中で、太陽光発電事業収益として約2,920万円を計上している。

増加する電気料金への補充のためというわけではないが、下水処理場で行っている太陽光発電の拡張等、収益事業の展開について、どのように考えているのか。

（答弁）

下水道事業の現状を勘案し、太陽光発電等を含めた新たな収益事業について、導入可能なものは導入していきたいと考えている。

現在実施している太陽光発電では、年間約3,000万円の収益を上げているが、施設の老朽化等の問題もあり、売電収益は年々減少している状況にある。

また、現在は売電単価が半額以下になっているとい

うこともあり、収益状況のシミュレーションを行ったところ、投資と収益のバランスが悪かったため、同じような規模の拡充は見合わせるべきと判断している。

今後、売電単価などの条件等が変わり、十分な収益が見込める場合は改めて検討したい。

（要望）

太陽光発電に限らず、全国的に導入されている下水を利用した発電も含め、収益事業の拡充を検討されたい。

（質問）

水道事業について、開栓手数料の未収金として117万8,000円が計上されているが、これはどのような理由によるものか。

（答弁）

調定を立てた時期との差によるもので、5月末には収入される予定である。

（意見）

収入されるのであれば問題ない。

上下水道局終了 11時27分

【建設委員会意見取りまとめ】

意見取りまとめ 11時35分

- ・分科会長報告について
正副分科会長に一任することに決定。

閉会 11時36分